国道７号（鶴岡市小岩川字境沢付近）法面崩落災害の全面通行止めによる影響

1. 災害発生状況　【 速 報 版 】

平成１８年８月１日

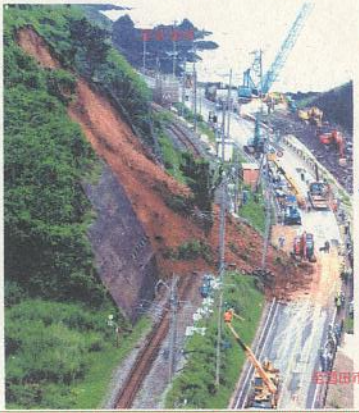
山形県鶴岡市小岩川字境沢付近で、JR羽越本線法面の崩壊により、7月13日（木）から7月15日（土）にかけ、国道7号で約42時間の全面通行止め。

- 平成１８年７月１３日（木）午後８時頃、一般国道７号（鶴岡市小岩川字境沢付近）において、ＪＲ羽越本線切土法面の崩壊土砂が国道を塞いだため、７月１５日（土）午後１時２０分までの約４２時間にわたり全面通行止め。
- ７月１５日（土）午後１時２０分より片側交互通行へ移行し、７月２３日（日）午前８時より通行規制を解除。（JR復旧工事支援のため、JR取付坂路出入り口部は除く）
- 全面通行止め期間中は、大型車は国道113号～国道13号～国道112号への広域迂回、小型車は国道345号等への近隣迂回により交通を確保。

◆被災位置と気象情報収集局



◆被災現場の状況（山形新聞社提供）



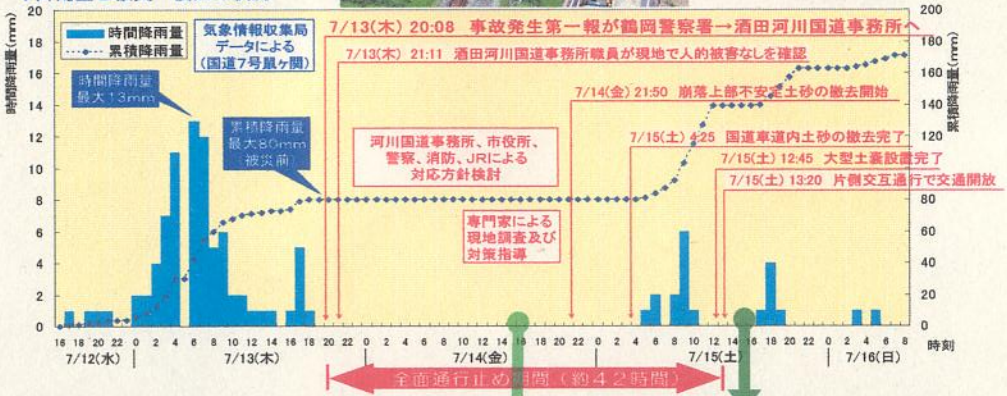
◆鶴岡市長による現地視察



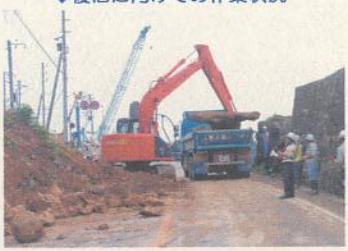
◆専門家による現地調査・指導



◆降雨量と被災・復旧の状況



◆復旧に向けての作業状況



◆片側交互通行時の交通状況（国道７号）

